

令和3年度神奈川県立三ツ境養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県立三ツ境養護学校 第2回学校運営協議会		
開催日時	令和3年7月29日(木)		
開催場所	神奈川県立三ツ境養護学校 会議室		
出席者	運営協議会委員8名(本校校長を含む) 事務局教職員12名(管理職、事務長、総括教諭・教諭他)		
次回開催予定日	令和3年11月4日(木)		
問い合わせ先	教頭 松本 寛真 電話 045-365-3711		
下欄に掲載するもの	・ 議事録	議事概要とした理由	
○会議経過	<p>1 学校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業中 WEB や書面で取り組みの発表がある。引き続きコロナ対策を行う。 <p>2 会長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切れ目ない支援について、コロナ禍での実施方法について意見を伺いたい。 <p>3 三ツ境養護学校の切れ目ない支援部会について</p> <p>切れ目ない支援部会について、次のように活動していくことを承認。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで行ってきた地域とつながりのある様々な取組(交流、就学・進路、地域での学び等)はすべてを「切れ目ない支援」と捉え、それら各テーマを合わせ「切れ目ない支援部会」を構成する。 ・部会の事務局は教頭と連携支援 GL が担当し、各テーマを実践する担当者と協力して運営する。取組については定例の学校運営協議会で報告する。学校運営協議会では、取組の評価や新たな取組のアイデアや意見交換などを行う。 <p>4 切れ目ない支援部会の今後の活動について協議</p> <p>① 二つ橋小学校との共同活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で直接的な交流はまだできないが、作品紹介交流、小学校敷地内の散策などの取組ができるとよい。 ・高等部作業班の小学校での活動(清掃、取材等)はお互いにとってよい取組となる。 ・両校の取組を地域に知ってもらえるような発信ができるとよい。 ・職員間の研修もオンラインなどいろいろな方法が考えられる。 <p>② 地域での高等部の作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休止している校外での販売等の活動は、再開可能になったら幅を広げられるとよい。感染対策を講じると共に、保護者への説明も必要。取組の見通しが持てたら、地域への情報発信は自治会から行える。 <p>③ パラスポーツの取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラスポーツは切れ目ない支援のタテ・ヨコ両方に作用する。引き続きツールとして活かせるとよい。 <p>④ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校では、耐震化工事後の図書コーナーの整備にあたって、PTA や地域の協力を得ながら進めることを検討している。 ・様々な取組について、コロナ禍を踏まえて、子どもの安全安心を第一に無理せず進めることが大切である。 		
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 三ツ境養護学校 第2回学校運営協議会議 開催要項 ・資料1 三ツ境養護学校の「切れ目ない支援部会」について ・資料2 地域とのつながりについて(今までの取組と今後に向けての構想、アイデア等) 		

